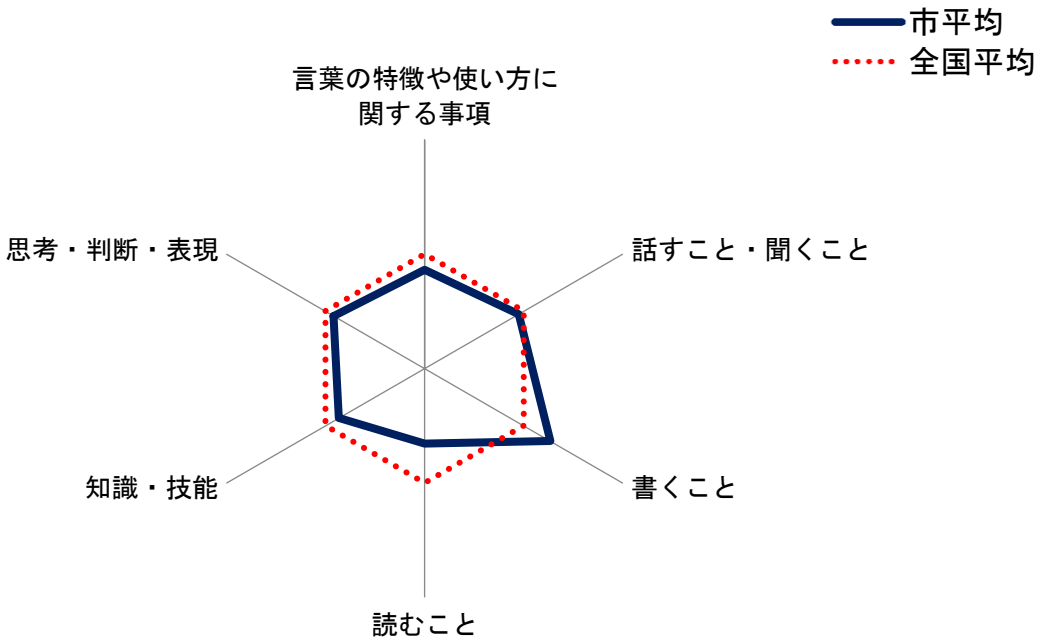
小学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（各教科観点別等の状況）結果

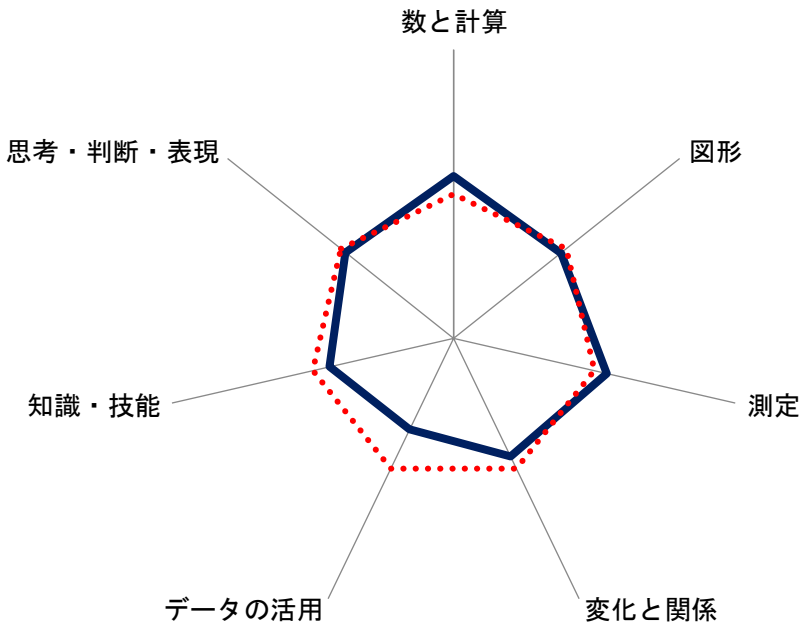
西予市

○　教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

【国語】



【算数】

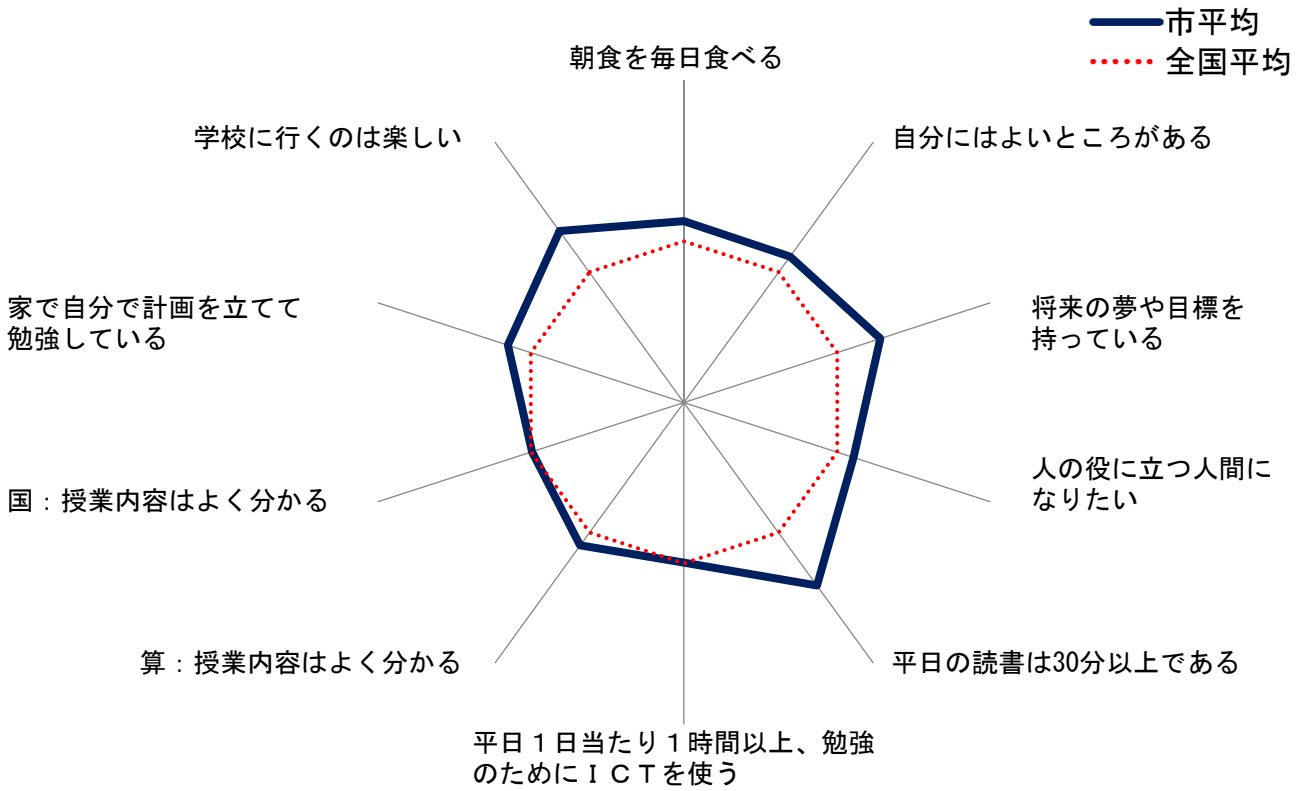


小学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（学習や生活の状況）結果

西予市

○　児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



○　結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語は「書くこと」の項目は全国平均を上回っているものの、その他の項目は全国平均を下回っている。特に「読むこと」の項目は大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。算数は「数と計算」の項目は全国平均を上回っているが、「データの活用」の項目は下回っている。毎時間の児童の達成状況を確実に把握した上で、次時の学習課題を明確にするなど、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善をより一層推進していくことが望まれる。

児童質問紙調査では、取り上げているほとんどの項目で全国平均を上回っており、特に「将来の夢や目標を持っている」「学校へ行くのは楽しい」などの項目で良好な結果となっている。また、「平日の読書は３０分以上である」の項目も前回調査と比べて改善し、全国平均を大きく上回っている。今後も、学習や読書への主体的な取組をより一層推進していくことが望まれる。